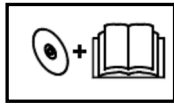


お近くの Vermeer ディーラーは、Vermeer の Web サイト www.vermeer.com にアクセスして検索できます。

レンタル担当者 または技術者から、本機械に関する次の操作手順および個々の安全対策についてお客様にご説明いたします。



警告: 本機械の適切な操作および安全性を完全に理解してから、機械の使用や試験操作などを行ってください。操作マニュアル、および機械に貼付された安全標識に必ず目を通してください。また、Vermeer 小型スキッドステアの操作と安全に関するビデオはレンタルセンターにて閲覧が可能です。機械操作の安全に関するメッセージ、もしくは情報の内容や意味が不明瞭な場合は、レンタル担当者または技術者に詳細をお尋ねください。

使用目的: Vermeer S725TX 小型スキッドステアは自己推進型のトラック機械です。軽量および中程度の負荷における作業を対象とし、各種のアタッチメントを取り付け可能な、立位操作のステーションです。本機械は狭い区域の短時間稼働および作業を行う目的で設計されています。

操作手順

1. エンジン始動:

- 機械を始動させる前にすべての機械液体レベルおよびエアクリーナーの状態を確認してください。
- 両方の足をリアプラットフォームに乗せて立ち、オペレータ在席検知を有効にします。
- 地上走行部および補助アタッチメント制御は必ず NEUTRAL の位置に入れてください。
- スロットルを 1/2 スピードへ移動させます。ディーゼルエンジンをコールド始動する場合は、キーを ON へ回します。続いてグローブラグを 10-15 秒間押し続けます。
- キースイッチを使用してエンジンを始動します。エンジンが始動した後、スロットルを 1/2 スピードに保ち、エンジンを暖めさせます。

2. 高速道路での輸送:

- トレーラーで機械を輸送する前に、トレーラーのマニュアルを参照し、安全上の注意事項および積載情報を確認してください。アタッチメントを含む機械の総重量がトレーラーおよび牽引車の重量制限を超えていないことを確認してください。標準サイズのバケットを搭載した機械の重量は、約 1368 kg (3015 lb) です。他の機械構成における重量は、メンテナンスマニュアルを参照してください。
- 輸送中にごみが道路に散乱しないよう、機械を掃除してください。トレーラーのランプと機械の位置を合わせ、スロットルを 1/2 スピードに設定します。トレーラーを牽引車に接続した状態で水平な地面に駐車させた後、ゆっくりとスムーズに機械をトレーラーへ直角に乗車させます。固定位置に達したら機械を停止させます。ランプが滑りやすい場合には乗車させないでください。**注記:** 標準バケットや投入フォークを取り付けた状態、あるいはアタッチメントが存在しない場合は、ランプを後進して登るか、前進して下ってください。作業員が下方側に乗った状態で運転すると、機械が後方へ傾く場合があります。アタッチメントの重量が 90 kg (200 lb) を超える場合には、ランプを前進して登るか、後進して下ってください。重いアタッチメントが下方側にある状態で運転すると、機械が前方へ傾く場合があります。常にアタッチメントをできる限り低くした状態でランプを移動してください。ランプ走行中の操縦は最小限に留めてください。
- アタッチメントをトレーラーのベッドへ完全に降ろします。エンジンの運転を停止し、キーを取り外します。
- 前方の固定ポイント 1 つと、後方の固定ポイント 2 つを使用し、標準の固定手順に従って機械をトレーラーへ固定します。緩いアタッチメントはすべて固定してください。
- 機械をトレーラーから降ろす場合は手順を逆にたどり、トレーラーが水平な地面の上に位置していることを確認してください。ランプが滑りやすい場合は機械を降ろさないでください。

3. セットアップ:

- お近くのワンコールシステムにお問い合わせいただき、作業区域近くの地下公共設備の位置をすべて確認してください。
- 機械を操作する際には、保護具を装着する必要があります。ヘルメット、安全靴、耳栓および保護メガネなどの保護具を必ず装着してください。車道の近くで作業する場合は、反射板の付いた作業服を着用してください。
- 作業区域に、機械の運転を妨害する、または作業員や他の人員の安全上の危険を発生させる可能性のある障害物、条件あるいは状況がないかを点検してください。地下設置、マンホールの蓋、ドロップボックスなどや、溝掘りが最近行われた形跡あるいは掲示を探してください。こうした区域の公共設備はすべてマークし、避けてください。険しい斜面、土手、張り出し、岩の傾斜、溝など、陥りやすい箇所をチェックし、避けてください。機械と操作マニュアルの安全表示に加え、ご自身の判断を頼りに、操作時の危険を認識し回避行動を取ってください。
- 操作マニュアルにて、アタッチメントの取り付けと取り外し、アタッチメントの油圧機能接続に関する詳細な指示を参照してください。**警告:** 無認可のアタッチメントを使用すると、操縦、停止、安定性に支障が生じたり、その他の性能や取扱特性の不具合を引き起こす場合があります。無認可のアタッチメントは絶対に使用しないでください。

4. 機械の駆動:

- 指がバーの前方に、また手のひらがバーの後部に当たるように、手のひらを下にして両手をハンドルバーに置きます。ジョイスティックのノブは親指と人差し指の間に収まるようにします。こうすることでバーをしっかりと握ることができ、適切なレバー制御が確保されます。
- 機械は走行する地形に適した速度で運転してください。機械の移動を開始する際は、常に両手でハンドルバーをしっかりと握ってください。バーから手を離す前に、制御を NEUTRAL へ戻してください。
- 地上走行ジョイスティックをゆっくり動かし、機械の移動を開始します。急停止、発進または回転は、必要でない限り行わないでください。
- 縁石、突き出し、凹みなどの上を運転する際は、機械が前後に小刻みに振動する可能性があります。これらの物体上を走行する場合は、注意してゆっくりと移動してください。過度の速度、急な転回、あるいは機械を不安定にする地形は避けてください。

5. 掘削、充填、バケットアタッチメントの荷空け:

- バケットの取付けと操作に関する詳細は操作マニュアルを参照してください。

6. 積載後の機械移動:

- 機械を移動させる際、積載されたバケットを実用上可能な限り低く保ってください(キャリー位置)。地面の障害物を避けるために必要な高さのみ、バケットを持ち上げてください。
- 機械に積載されたバケットを搭載して斜面を走る際、バケットを斜面に対して上向きにした状態で斜面を上下してください。機械に空のバケットを搭載して斜面を走る際、バケットを斜面に対して下向きにした状態で斜面を上下してください。斜面や傾斜角を横切って移動することは避けてください。

7. 運転停止手順:

- 機械を水平な地面に駐車させ、地上走行と補助アタッチメントを NEUTRAL へ入れます。
- アタッチメントを地面に完全に降ろします。
- エンジン速度をアイドル状態へ落とし、最低 15 秒間駆動して冷却させた後、エンジンを停止してキーを外します。

操作マニュアルおよびレンタルセンターガイドは多言語版もご用意しています。ご希望の場合は productsafety@vermeer.com までお問い合わせください。

安全対策については裏面をご参照ください。

お近くの Vermeer ディーラーは、Vermeer の Web サイト www.vermeer.com にアクセスして検索できます。

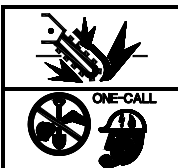
レンタル担当者 または技術者が、機械に関する次の安全対策および個々の操作手順についてお客様にご説明いたします。

安全対策

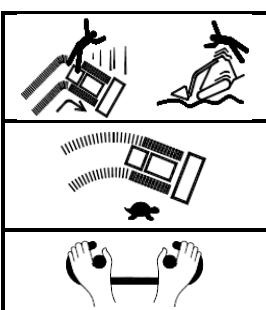
下記は安全に関するメッセージの一部を抜粋して記載したものです。その他の安全情報は、機械上の安全標識、および機械に付属する操作マニュアルに記載されています。



警告: 機械の稼働中は、他の人員および作業員を機械や作業区域に近づけないでください。

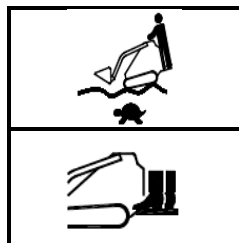


警告: 掘削プロジェクトを開始する前に、お住まいの地域のワンコールシステムおよびワンコールシステム取扱のない公益事業会社にお問い合わせください。



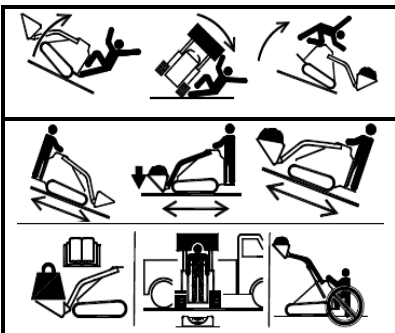
急な発進、停止および回転は行わないでください。

両手でしっかりグリップを握ってください。



起伏や段差のある場所を走行する際は必ず減速してください。

プラットフォームに必ず両足を置いたまま走行してください。



警告: 斜面上、あるいは積荷を高く積み上げた状態で移動させると機械が転倒し、重大な接触事故または死亡事故が発生する恐れがあります。

斜面を上下に移動する際は、常に積荷を下げた状態で移動してください。安定性を確保するため、重い方の端を上側にしたまま移動してください。

定格積載量を超過しないよう注意してください。積載は安定した水平面で行ってください。積荷を上げたままプラットフォームから降りないでください。

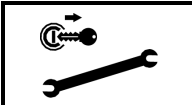


警告: 積荷が落下して接触事故が発生する可能性があります。

ローダーアームを上げる際は、荷重を水平に維持してください。



警告: 予想外の落下を防止するため、機械に十分な支持が行われていない場合は絶対にアタッチメントの下で作業を行わないでください。



警告: 機械の整備、クリーニング、修理、または輸送を行う前には、操作マニュアルに記載の運転停止手順に従ってください。



警告: 前述の安全に関する指示や機械上または操作マニュアル内に記載の指示に従わない場合、重傷や死亡事故につながる可能性があります。本機械を操作マニュアルに記載の目的以外で使用しないでください。

操作手順については裏面をご参照ください。